

第3節 社会教育の向上

～人づくり・まちづくり～

1 現状と課題

- ◆ 生涯学習は、学習を個人の中で完結させることなく、他に積極的に働き掛けることで、より学習の幅を広げ、深めていくことが期待されます。スポーツ、文化、子育てなど、様々な分野で自由に学びあい、高めあいながら、自らの持てる能力を地域社会に還元することにより、新たな文化が創造されます。また、子どもたちを核とした地域のきずなづくりの観点から、親子や家庭、地域ぐるみで参加できる学習機会をより多く提供していくことが望まれます。
- ◆ 「いつでも・どこでも・だれでも」楽しく学び、その学習成果を地域に還元でき、自己実現や地域貢献につながる生涯学習を推進するため、本市では、平成24年度から、新たな生涯学習の仕組みとして、「ペアーズ！しらおか」を導入しています。受講ポイント制で自分の学びの成果を確認しながら、楽しく学ぶことができます。また、教養型の連続講座である「ペアーズアカデミー」や公民館での「住民企画講座」など多様な学習メニューの体系化を図り、市民に提供しています。
- ◆ 平成30年度に（仮称）白岡市生涯学習施設を開館する予定であり、この新たな拠点を中心に「ペアーズ！しらおか」の充実を図り、既存施設を含め、市民の学習活動の一層の活性化を図っていくことが求められます。
- ◆ 市民の文化・芸術への関心や参加意欲はますます高まりを見せています。白岡市文化団体連合会や白岡市美術家協会など、文化・芸術活動を行う市民組織が中心となり、文化祭や展覧会が開催されています。今後も市民と行政が協働して文化・芸術活動の一層の充実を図ることが求められています。
- ◆ 先人が守り伝えてきた郷土の歴史や文化を学び、次代に継承・発展させることが必要です。（仮称）白岡市生涯学習施設の資料館機能を活用し、本市の文化遺産の保存・公開を進め、市民の歴史・文化に関する意識の醸成や学術的な調査研究の進展につなげることが求められます。
- ◆ 市内の各スポーツ施設や地域に開放されている学校の校庭・体育館を活用して、各種スポーツ教室や大会などのイベントが開催されるほか、自主グループが積極的に活動しています。
- ◆ スポーツ・レクリエーション活動は、心身ともに健やかな人間を育てるとともに、人と人とのつながりを深め、地域交流の促進に寄与するものです。

そのため、市民が生涯にわたってスポーツ・レクリエーション活動ができるよう各スポーツ施設の環境整備を図るとともに、体を動かす機会を提供することが必要です。

2 施策の方向

(1) 学びあうまち

① 「ペアーズ！しらおか」による生涯学習の推進

生涯学習システム「ペアーズ！しらおか」を市民と協働で企画・運営し、ペアーズバンク（人材バンク）の活用を図りながら、学習ニーズに応じた多種・多様な学習メニューを提供し、市民の生涯学習への参加の促進に努めます。

② 各生涯学習施設の有機的な連携

（仮称）白岡市生涯学習施設の整備に合わせ、生涯学習システム「ペアーズ！しらおか」の充実を図り、各施設の機能を有機的に結びつけながら、生涯学習環境の整備に努めます。

③ 図書館機能の充実

図書館は、地域の情報拠点として、様々な世代に対応したサービスを提供し、誰もが使いやすい図書館運営を目指すとともに、蔵書の充実と市民の学習・調査・研究を支援するレファレンスサービス¹の充実に努めます。

(2) 思いあうまち

① 人権教育推進体制の充実

様々な人権問題の解決に向けて、人権教育推進体制の充実を図ります。

② 啓発活動の充実

市民の人権意識の高揚を図るため、講演会や研修会等の学習機会を提供するとともに、啓発活動の充実に努めます。

(3) 文化の薫り高いまち

① 文化・芸術活動の促進

市民が優れた文化・芸術に気軽に触れる機会の充実を図るとともに、市民の文化・芸術活動に対する支援に努めます。

¹ 文献の紹介・提供などの援助を行うこと。

② 文化財の保存と調査研究の推進

指定文化財や地域文化遺産の保護・保存のために、学術的な調査研究の充実を図り、特色ある資料のデジタル化を推進し、積極的な情報発信に努めます。

③ 伝統文化の継承と活用

伝統文化・芸能や生活文化を学校教育や社会教育の場で積極的に活用し、次代へ継承するために文化財のアーカイブ化を推進します。

④ 文化遺産の顕彰

文化財の教育普及資料の刊行や講座、講演会、展示会等の開催を通して、地域に残された貴重な文化遺産を顕彰し、文化財保護意識、ふるさと意識の醸成に努めます。

⑤ 新しい資料館等の活用

（仮称）白岡市生涯学習施設の図書館機能、資料館機能を活用した多様な歴史学習メニューの提供に努めます。

（４）心身ともに健やかなまち

① 生涯スポーツ事業の推進

スポーツ情報の積極的な提供と各種大会やスポーツ教室の充実に努めます。

② 人材の育成

スポーツ指導者研修会などへの参加を促し、スポーツ指導者の育成を図ります。また、スポーツ推進委員や社会体育関係団体と連携を図り、生涯スポーツの振興に努めます。

③ 施設・設備の充実

既存のスポーツ施設・設備の充実と適正な維持管理に努めます。また、学校体育施設開放事業を引き続き推進します。

④ 指定管理者制度の活用

効率的な運営と民間活力を生かした市民サービスの向上を図るため、B & G海洋センター（温水プール）の指定管理者制度の活用を継続していきます。また、その他の施設についても、指定管理者制度の導入を検討していきます。

〔地域住民の役割〕

- ◆ 「ペアーズ！しらおか」による生涯学習のまちづくりを市民と行政が協働で盛り上げていきます。

3 数値目標

指標名	単位	実績値 平成27年度	目標値 平成33年度
生涯学習関連事業参加者数	人	3,516	4,000
生涯学習施設の利用者数	人	——	200,000
図書の貸出冊数	冊	185,954	300,000
公民館の利用者数	人	70,785	70,000
指定文化財・伝統文化のデジタル化率	%	30	50
スポーツ教室の参加者数	人	219	400
社会体育施設（B＆G海洋センターを除く）の利用者数	人	234,986	250,000
B＆G海洋センターの利用者数	人	70,672	80,000
学校体育施設の利用者数	人	131,078	166,000